

速水敬一 （徳田） 哲學者。明治二十四年一月五日三重縣生れ、昭和四十九年七月八日歿（一九二一七五）。昭和二年京都帝國大學文學部哲學科卒。國學院大學教授。農政學者東畑精一の實弟、また妹喜喜美子は哲學者三木清の嫁す。

譯著書に、ヴァインデルバント著『哲學通論』（高桑純夫・山本光雄共譯、第一部・昭和十一年二月二十日、第二部・四月十五日 岩波書店「岩波文庫」）、『影なき影』（合著、昭和十二年七月七日 天清齋刊）、『哲學者の言葉・希臘の巻』（坂田徳男共編著、昭和十二年四月二十日 小山書店）、『哲學年表』（編、昭和十四年七月二十日 岩波書店）、『ロゴスの研究』（昭和十七年九月二十日 小山書店）、ハーゲル著『法の哲學』（岡田隆平共譯、昭和二十五年五月五日 岩波書店「ハーゲル全集」）、『いちほりの花―速水久子の追憶』（編、昭和二十五年四月二十日 私家版）等。

